

ソーシャル & エコ・マガジン

世界をよくするソーシャルグッドな会社の大特集!

# ソトコト

No.175

January 2014

SOTOKOTO

800 YEN

## 特集 世界をよくする会社

Companies Making The World Better



世界の経済紙もビックリ!  
新連載

「アフリカ・  
ビジネス・  
ニュース」

## 旅する情熱の画家・堀越千秋氏、銀座で原画展を開催。

強い原色が目に飛び込んでくるものや、繊細な線を引き淡い色のやさしい水彩画で、旅先の絵を描き続けて6年。日本、スペインを拠点に、画

家、陶芸家、舞台美術作家、エッセイスト、カンテの唄い手など、その多彩な才能で世に驚きと笑顔を与える堀越千秋氏。2007年4月から全日空機内誌『翼の王国』の表紙を担当している。2010

年12月には、「翼の王国」表紙絵原画展を開催し、大きな話題となった。

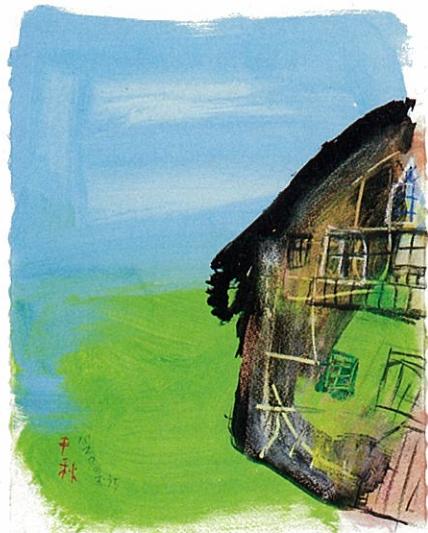
そして、今年12月2日～14日まで、銀座の『永井画廊』で原画展が再び開催されることに。2011年から2013年の最新号までの表紙や挿絵

の約50点の原画が並ぶ。日本、世界各地の行きたいところに行き、美味しいものを食べ、飲み、楽しく唄いながら絵を描く堀越氏の姿は、とても“人間らしく”ある。その人間性の奥底から絞り出される表紙絵に描かれる色や線を、ぜひじっくりと鑑賞してほしい。

こちらも毎月同誌に連載している「表紙の画家からのメッセージ」というコラムも、永井画廊で読むことができる。自由、飘逸、ユーモアにあふれた文章もまた必読だ。

### 「堀越千秋 全日空機内誌『翼の王国』 表紙絵原画展」

日時：12月2日(月)～14日(土)[日休]  
11:30～19:00  
会場：永井画廊 1・3・4階  
住所：東京都中央区銀座4-10-6  
tel.03-3547-9930  
[www.nagai-garou.com](http://www.nagai-garou.com)



左／『翼の王国』2013年5月号に掲載した、「バスクのおうち」。中／「シンガポール」は2013年3月号にて掲載。右／2012年11月号掲載の「シーサー」。今回の原画展は、これらの鮮やかな色や筆跡を直に楽しめるいい機会。

## 鉄が生み出す副産物・鉄鋼スラグで地球について考えよう！ 「鉄鋼スラグ製品と海と森」アートコンテスト開催。

## contest

鉄を製造する際に出る副産物、「鉄鋼スラグ」をご存知だろうか？その多様な特性から、セメントやコンクリートをはじめ、肥料などにも多く使用され。近年は海藻やサンゴの再生に劇的な効果を発揮し、沿岸環境の改善に役立つエコ製品としても注目されている。また、東日本大震災の復興資材としても期待されている「鉄鋼スラグ」。

そんな暮らしや環境にやさしい鉄鋼スラグ製品をより多くの人に知つてもらおうと、「鉄鋼スラグ製品と海と森」というアートコンテストが開催される。鉄鋼スラグ協会によって行われているもので、今年で6回目となる。「鉄鋼スラグ」のしくみや特性や用途などを、ホームページから少し勉強してもらい、そのうえで海や山や川や森の自然、我々が暮らす

町や都市を舞台に、たくさんの種類の生命が生き生きと輝き、共存している様子を絵画、イラスト、写真で表現する。

高校生以上が応募できる「大人の部」と、中学生以下が応募できる「子供の部」があり、最優秀賞、優秀賞には、それぞれに賞金も出る。応募締め切りは、2014年1月31日まで（消印有効）。受賞作品の発表

は、鉄鋼スラグ協会のサイト上で2014年3月頃を予定している。審査委員には、水中写真家の中村征夫さんも参加し、多様でクリエイティブな作品を見ることを楽しみに待っているという。

普段の生活を支える「鉄鋼スラグ」に目を向けて、より広い地球の生き物のことを考え、アクションを起こしてみませんか？



昨年のコンテストの受賞作品。大人の部も子供の部も、バラエティに富んだ作品が集まり、とてもレベルが高い。

**鉄鋼スラグ協会** 住所：東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階 tel.03-5643-6016 [www.slg.jp](http://www.slg.jp)